

2010(平成22)年度

平和中島財団 国際学術共同研究助成募集要項

1. 趣 旨

地球環境問題への対処や社会の新しい枠組みの構築等の提言を行う、国際規模の共同研究(国際研究集会, シンポジウム, セミナー, 学会, 講演会等の会議の開催及び参加を除く。)に対して助成を行う。

2. 応募資格

我が国の大学(含, 大学院大学)・大学共同利用機関の研究者及び海外の大学・研究機関等の研究者からなる共同研究グループとする。

申し込みは研究代表者(我が国の常勤研究者)が行う。

(注)共同研究者に海外の大学・研究機関等の研究者が含まれていないものは対象とならない。

3. 対象分野

対象分野は, 特に限定しないが, 学際的な組織で行われる研究が望ましい。

4. 対象経費

共同研究に直接必要な経費で, 次に掲げるものとする。

設備備品費(助成金額の30%以内), 消耗品費, 旅費, 謝金(アルバイト, フィールド調査などの労務の対価), 印刷費, 借料及び損料, 会議費(共同研究者の打合せ会議等の経費に限る。), 通信運搬費

(注) 国際研究集会, シンポジウム, セミナー, 学会, 講演会等の会議の開催及び参加に要する経費は対象とならない。

助成金は原則として全額を直接研究費に充てること。間接経費/オーバーヘッドは対象とならない。

5. 採用予定件数

3件

(2010年4月から2011年3月までに行われる共同研究)

(注)共同研究の期間が2010年度以外の年度にまたがるものは対象とならない。

6. 助成金

1件につき1,000万円以内

7. 応募に必要な書類

国際学術共同研究助成申込書 1部

本財団所定の用紙(コピー可)を使用のこと(<http://hnf.jp>からも取得できる)。

返信用封筒(定型[長3])に研究代表者の住所・氏名を記入, 80円切手貼付)

8. 募集期間

2009年9月1日~10月31日(10月末日の消印有効)

9. 選考・採否の通知

(1) 選考は, 選考委員会の審査を経て, 理事会が行う。

(2) 採否の通知は, 2010年2月の予定。

電話による問い合わせには, 応じない。

10. 応募書類の提出先

〒107-6033 東京都港区赤坂1-12-32 アーク森ビル33階  
財団法人 平和中島財団 国際学術係

11. 募集についての問い合わせ

事務局 国際学術係 (月~金 10:00~17:00)

TEL 03-5570-5261 / FAX 03-5570-5421

応募に当たっての留意事項等

1. 助成対象者の義務

(1) 研究経過・結果報告書の提出

(2) 会計報告書の提出

2. その他

(1) 提出された応募書類は, 返却しない。

(2) 応募書類の写を保管しておくこと。

(3) 研究成果の公表時には, 平和中島財団の助成による旨を明示すること。

最近の採用状況

(単位: 件)

2007年度				2008年度				2009年度			
文系		理系		文系		理系		文系		理系	
応募	採用	応募	採用	応募	採用	応募	採用	応募	採用	応募	採用
13	2	21	2	11	2	29	2	16	1	33	2

2010(平成22)年度

平和中島財団 アジア地域重点学術研究助成募集要項

1. 趣 旨

我が国及びアジア地域の大学・研究機関等の研究者からなる学術の共同研究(国際研究集会,シンポジウム,セミナー,学会,講演会等の会議の開催及び参加を除く。)に対して助成を行う。

2. 応募資格

我が国の大学(含,大学院大学)・大学共同利用機関の研究者及びアジア地域の大学・研究機関等の研究者からなる共同研究グループとする。

申し込みは研究代表者(我が国の常勤研究者)が行う。

(注)共同研究者にアジア地域の大学・研究機関等の研究者が含まれていないものは対象とならない。

3. 対象分野

対象分野は,アジア地域(中近東,シベリア等を含む。)に関するものであれば特に限定しない。

4. 対象経費

共同研究に直接必要な経費で,次に掲げるものとする。

設備備品費(助成金額の30%以内),消耗品費,旅費,謝金(アルバイト,フィールド調査などの労務の対価),印刷費,借料及び損料,会議費(共同研究者の打合せ会議等の経費に限る。),通信運搬費

(注) 国際研究集会,シンポジウム,セミナー,学会,講演会等の会議の開催及び参加に要する経費は対象とならない。  
助成金は原則として全額を直接研究費に充てること。間接経費/オーバーヘッドは対象とならない。

5. 採用予定件数

20件

(2010年4月から2011年3月までに行われる共同研究)

(注)共同研究の期間が2010年度以外の年度にまたがるものは対象とならない。

6. 助成金

1件につき200万円以内

7. 応募に必要な書類

アジア地域重点学術研究助成申込書 1部

本財団所定の用紙(コピー可)を使用のこと(<http://hnf.jp>からも取得できる)。

返信用封筒(定型[長3])に研究代表者の住所・氏名を記入,80円切手貼付)

8. 募集期間

2009年9月1日~10月31日(10月末日の消印有効)

9. 選考・採否の通知

(1) 選考は,選考委員会の審査を経て,理事会が行う。

(2) 採否の通知は,2010年2月の予定。

電話による問い合わせには,応じない。

10. 応募書類の提出先

〒107-6033 東京都港区赤坂1-12-32 アーク森ビル33階  
財団法人 平和中島財団 アジア研究係

11. 募集についての問い合わせ

事務局 アジア研究係 (月~金 10:00~17:00)

TEL 03-5570-5261 / FAX 03-5570-5421

応募に当たっての留意事項等

1. 助成対象者の義務

(1) 研究経過・結果報告書の提出

(2) 会計報告書の提出

2. その他

(1) 提出された応募書類は,返却しない。

(2) 応募書類の写を保管しておくこと。

(3) 研究成果の公表時には,平和中島財団の助成による旨を明示すること。

最近の採用状況

(単位:件)

2007年度				2008年度				2009年度			
文系		理系		文系		理系		文系		理系	
応募	採用	応募	採用	応募	採用	応募	採用	応募	採用	応募	採用
45	7	101	13	56	8	97	13	46	9	76	12

2010(平成22)年度

平和中島財団 外国人研究者等招致助成募集要項

1. 趣 旨

海外の大学・研究機関の研究者等で、我が国の大学等において、特定の課題について研究する者(国際研究集会、シンポジウム、セミナー、学会、講演会等の講演者等として招致する者及びこれらへの出席を主目的として招致する者を除く。)に対して助成を行う。

2. 応募(推薦)資格

我が国の大学(含、大学院大学)・大学共同利用機関の常勤研究者(被推薦者が既に来日している場合は対象とならない。)

3. 対象分野

対象分野は、特に限定しない。

4. 対象経費

海外の研究者等の招致・受入れに必要な経費及び研究に直接必要な研究費等で、次に掲げるものとする。

往復渡航費、滞在費、国内旅費、設備備品費(助成金額の30%以内)、消耗品費、その他(謝金、印刷費、会議費、通信費など)

(注)間接経費/オーバーヘッドは対象とならない。

5. 採用予定人員

10名

(2010年4月から2011年3月までに行われる研究)

(注)受入期間が2010年度以外の年度にまたがるものは対象とならない。

6. 助成金

1名につき200万円以内

7. 応募に必要な書類

外国人研究者等招致助成申込書 1部

本財団所定の用紙(コピー可)を使用のこと(<http://hnf.jp>からも取得できる)。

返信用封筒(定型[長3])に研究代表者の住所・氏名を記入, 80円切手貼付)

8. 募集期間

2009年9月1日~10月31日(10月末日の消印有効)

9. 選考・採否の通知

(1) 選考は、選考委員会の審査を経て、理事会が行う。

(2) 採否の通知は、2010年2月の予定。

電話による問い合わせには、応じない。

10. 応募書類の提出先

〒107-6033 東京都港区赤坂1-12-32 アーク森ビル33階  
財団法人 平和中島財団 研究者招致係

11. 募集についての問い合わせ

事務局 研究者招致係 (月~金 10:00~17:00)

TEL 03-5570-5261 / FAX 03-5570-5421

応募に当たっての留意事項等

1. 助成対象者の義務

(1) 研究経過・結果報告書の提出

(2) 会計報告書の提出

2. その他

(1) 提出された応募書類は、返却しない。

(2) 応募書類の写を保管しておくこと。

(3) 研究成果の公表時には、平和中島財団の助成による旨を明示すること。

最近の採用状況

(単位:件)

2007年度				2008年度				2009年度			
文系		理系		文系		理系		文系		理系	
応募	採用	応募	採用	応募	採用	応募	採用	応募	採用	応募	採用
12	4	31	7	7	2	34	8	7	4	18	7